

DVD/VHS

冬道を安全に走ろう 圧雪路と凍結路



製作意図

冬道の運転は路面の圧雪や凍結、それに吹雪、更には地吹雪等が、単独或いは複合的に重なり危険が増大することにより、かなりの集中力が要求されます。

このビデオは、北海道から東北4県をロケして運転者の視点から刻々と変化する冬道の状況を記録し、それぞれの状況下での安全運転に対する心構と対応方法を説明し、運転者の方々の参考になることを意図して制作しました。

DVD/VHS版…16分 税込価格 58,800 円(本体56,000円)

脚本・演出／草刈 繁 撮影・編集／草刈 隆弥

制作／テクニカル・プロモーション

販売元／Educational
Service 東映イー・ヴィ・エス

主な内容

プロローグ

冬道での交通事故の90%以上は、スリップに起因します。

スリップのメカニズムや咄嗟の場合の回避方法等を、理論では理解しているつもりでも、不意に襲うスリップに即座に且つ正確に対応することは非常に困難であり、多くの場合はコントロールを失い事故へとつながり、時には大事故の原因となるのです。

圧雪路と凍結路(昼間・夜間)

冬道での自動車事故が予想以上に大きくなるのは、

- 路面とタイヤとの摩擦力が乾燥時に比べて、圧雪路で20%・アイスバーン状態では10%以下にも低下する。最近では冬用タイヤの性能も向上し、この数値は大分改善されておりますがこれはあくまでも路面状況に適応した速度ではじめて効果が発揮されるものであり、スピードの出しすぎによる急ブレーキや急ハンドルにはほとんど効果はありません。
- 咄嗟の場合の急ブレーキによるスリップはスピードが殆ど落ちず、ハンドルによる回避操作も不可能なまま、パニック状態に陥り事故につながるケースが多い。
- 冬は夕方から気温が急激に下がって氷点下になることが多く、昼間少し解けた路面はアイスバーン状態になり危険度は一段と増す。
- また昼間でも、陸橋や橋、それに地形の関係で日照時間の少ない場所は要注意。
- 刻々と変化する道路状況に潜む危険を事前に予測し、絶対にスリップをさせない心構えが大切。(長い下り坂・橋の上・不連続に変化する道路状況)

降雪時走行及び吹雪時走行(昼間・夜間)

- 視界が極端に狭まる上に、路肩は雪で埋まり道幅も狭くなり状況は極度に悪化する、従って先行車輛は勿論、対向車・後続車の動きには一層の注意が必要。
- 昼間でもヘッドライトやフォグランプを点灯。
- 先行車輛のテールランプは車間の確認と、その先の道路の状況を読み取るのに重要。
- 夜間走行時におけるヘッドライトのハイビームとロービームの効果を比較。
- 局地的に発生する地吹雪への対応等。

長いトンネルでの注意点

- 暗順応(ブラックアウト現象)と明順応(ホワイトアウト現象)。
- 山岳地帯では気象の変化が激しく、トンネルの入口と出口では気象状況が一変している場合が多く要注意。
- 出口でのスリップに注意等。

エピローグ

冬道での安全運転には「急」のつく操作(急ブレーキ・急ハンドル・急加速)は絶対禁物です。これらの操作をしなくて済むような運転に徹することが大切です。

スピードは控えめに、十分な車間距離(乾燥時の2倍)をキープしながら、目的地まで余裕を持って出発しましょう。



東映株式会社 教育映像部

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎ 03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎ 06-6345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎ 082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎ 087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎ 092-262-3101

●お買い上げは…

Educational
Visual
Service 東映イー・ヴィ・エス

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3丁目4-20
TEL(022)222-7613 FAX(022)222-4956